

都001	項目名	道の駅「西いなば気楽里」整備事業費	
予算書項目	道の駅「西いなば気楽里」整備事業費	ページ	31
年度	R元		
所属名	都市整備部 都市企画課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	土木管理費		
目	土木総務費		
(単位:千円)			
補正前額	1,403		
要求額	1,040		
総務部長段階査定額	746	その他財源の内訳	
市長段階査定額	746	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	746	
	計	746	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253 【10次総の施策体系】4201 【事業の経過及び背景】 鳥取市の西の玄関口として本市を訪れる方々を歓迎し、本市西部地域の活性化につながる中心的拠点としての機能を持つ道の駅となるよう、平成26年度から構想を進めてきた。山陰道鳥取西道路が全線供用開始となる中、この道の駅の沿道路線の管理者である鳥取県との一体型整備により、早期の完成をめざしている。 【事業の目的及び効果】 道の駅西いなば気楽里は、地域外から活力を呼ぶゲートウェイ型と地域の元気を創る地域センター型の両方の性格を併せ持つ施設整備とし、観光総合窓口、道の駅連携、産業振興拠点、地域づくり拠点、防災拠点の5つの機能をもつ道の駅とする。 【事業の内容】 ・指定管理者への引き渡しまでの期間に要する施設維持管理費 ・道の駅「西いなば気楽里」商標登録に要する経費			

都002	項目名	急傾斜地崩壊対策県営事業負担金	
予算書項目	急傾斜地崩壊対策県営事業負担金	ページ	33
年度	R元		
所属名	都市整備部 都市企画課		
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	河川費		
目	河川総務費		
(単位:千円)			
補正前額	17,446		
要求額	45,885		
総務部長段階査定額	45,885	その他財源の内訳	
市長段階査定額	45,885	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	42,800	
	その他	0	
	一般財源	3,085	
	計	45,885	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253 【10次総の施策体系】4201 【事業の経過及び背景】 県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に要する経費については、地方財政法及び県議会議決において市の負担額が定められている。 【事業の目的及び効果】 災害に強いまちづくりを進めるため、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に要する経費の一部を市が負担することにより、急傾斜地対策事業の促進を図る。 【事業の内容】 県の6月補正に呼応して、急傾斜地崩壊対策県営事業に対する負担金を増額する。 ・令和元年度 梶掛地区ほか37件			

都003	項目名	都市再生整備事業費(鳥取駅周辺地区)		
予算書項目	都市再生整備事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R元	都市整備部 都市企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253			
款 土木費	【10次総の施策体系】4201			
項 都市計画費	【事業の経過及び背景】			
目 都市計画総務費	平成29年度より、まちなかの拠点を活かし、魅力的で賑わいと活気があり、安心・安全に暮らしていただける都心核の形成を検討するため、住民の代表により組織されたワークショップを行っている。その意見を基に素案を策定し、平成29年3月に「都市再整備計画鳥取駅周辺地区(第2期)」を策定した。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	195,384	「都市再整備計画 鳥取駅前周辺地区(第2期)」に基づく駅周辺整備を進めることにより、安心・安全で暮らし、賑わいのある交流の拠点の強化を図る。		
要求額	25,180	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	25,180	地域交流センター整備(内装工事等)		
市長段階査定額	25,180	その他財源の内訳		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	23,900			
その他	0			
一般財源	1,280			
計	25,180			
行財政改革課処理欄				

都004	項目名	県営街路事業負担金		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	35	所 属 名
年度	R元	都市整備部 都市企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253			
款 土木費	【10次総の施策体系】4201			
項 都市計画費	【事業の経過及び背景】			
目 街路事業費	県営街路事業に要する経費については、地方財政法及び県議会議決において市の負担額が定められている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	14,200	県が実施する市域内の県道街路事業に要する経費の一部を市が負担することにより、幹線道路の整備を促進し、交通渋滞の緩和、利便性の確保を図る。また、豊かで活力ある地域社会の形成や安心して暮らせる社会構築に大きな役目を果たす。		
要求額	27,800	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	27,800	県の6月補正に呼応して、県営街路事業に対する負担金を増額する。		
市長段階査定額	27,800	・令和元年度 立川笹山線(卯垣工区)ほか3件		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	25,100			
その他	0			
一般財源	2,700			
計	27,800			
行財政改革課処理欄				

都005	項目名	治水対策事業費	
予算書項目	治水対策事業費	ページ	33
年度	R元		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】河川係 0857-20-3256		
款 土木費	【10次総の施策体系】4102		
項 河川費	【事業の経過及び背景】 青谷町井出の排水ポンプについては、経年劣化による腐食の進行に伴う性能低下が点検で指摘された。		
目 河川総務費	【事業の目的及び効果】 排水ポンプ及び自動運転対応のポンプ制御盤への更新を行い、降水時の浸水対策を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 排水ポンプ及び制御盤の更新		
補正前額	67,930		
要求額	1,825		
総務部長段階査定額	1,825	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,825	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	1,800		
その他	0		
一般財源	25		
計	1,825		
行財政改革課処理欄			

都006	項目名	都市公園等管理費	
予算書項目	公園管理費	ページ	35
年度	R元		
所属名	都市整備部 都市環境課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】公園係 0857-20-3273		
款 土木費	【10次総の施策体系】4201		
項 都市計画費	【事業の経過及び背景】 建築基準法第12条に基づく市有施設の定期点検で、非常用照明に不具合があることが判明した。		
目 公園管理費	【事業の目的及び効果】 非常用照明の交換を行い、市民の安全を確保する。		
(単位:千円)	【事業の内容】 用瀬町運動公園及び市営美保球場の非常用照明設備の交換 22か所		
補正前額	224,784		
要求額	1,301		
総務部長段階査定額	1,183	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,183	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,183		
計	1,183		
行財政改革課処理欄			

都007	項目名	道路管理費	
予算書項目	道路管理費	ページ	33
年度	R元		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】管理係、維持第一係、維持第二係 0857-20-3261、3262、3263	
款	土木費	【10次総の施策体系】4201	
項	道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 管理すべき市道延長の増加、道路施設の増加、老朽化により一定規模の管理費・維持補修費が必要である。	
目	道路維持費	【事業の目的及び効果】 道路及び道路施設等の維持作業、損傷箇所の修繕を行い、もって市道を適切に管理する。	
(単位:千円)		【事業の内容】	
補正前額	271,059	・年間を通じて芝生広場(バードハット)を利用可能にするため、人工芝生化整備業務を実施	
要求額	15,103	・歩道点検により判明した、歩道の根上り舗装の復旧及び剪定業務(わかば郵便局通りほか2路線)	
総務部長段階査定額	7,883	・町内会の負担軽減のため、道路側溝蓋上げ機を購入(10機)	
市長段階査定額	7,883	【その他財源の内訳】	
区分		分担金	
財源内訳	補正額	負担金	
国・県支出金	0	使用料	
地方債	3,500	手数料	
その他	0	財産収入	
一般財源	4,383	寄付金	
計	7,883	繰入金	
		贈収入	
		その他	
行財政改革課処理欄			

都008	項目名	社会資本整備総合交付金事業費	
予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	33
年度	R元		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-20-3262、3263、3254	
款	土木費	【10次総の施策体系】4201	
項	道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金(道路局:交付率50%)を活用し、市道整備を推進する。	
目	道路新設改良費	【事業の目的及び効果】 集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道の改良、舗装補修、側溝修繕等を行うことにより、利用者の利便性向上を図るとともに、安全な道路環境を整える。	
(単位:千円)		【事業の内容】	
補正前額	230,378	社会資本整備総合交付金の内示額に合わせて、道路改良に要する経費を補正するもの。	
要求額	50,992	対象路線(増額分)	
総務部長段階査定額	49,892	・南岸線	
市長段階査定額	49,892	・布袋円通寺線ほか3路線	
区分		【その他財源の内訳】	
財源内訳	補正額	分担金	
国・県支出金	27,624	負担金	
地方債	22,000	使用料	
その他	0	手数料	
一般財源	268	財産収入	
計	49,892	寄付金	
		繰入金	
		贈収入	
		その他	
行財政改革課処理欄			

都009	項目名	防災・安全交付金事業費
------	-----	-------------

予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	33
-------	--------------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	R元
----	----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路新設改良費

(単位:千円)

補正前額	377,394
------	---------

要求額	124,210
-----	---------

総務部長段階査定額	123,210	その他財源の内訳	
		分担金	0
市長段階査定額	123,210	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	42,044
地方債	75,100
その他	0
一般財源	6,066
計	123,210

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-20-3262、3263、3254

【10次総の施策体系】4201

【事業の経過及び背景】

防災・安全交付金（道路局：交付率50%、55%、67%）を活用し、市道整備等を推進する。

【事業の目的及び効果】

安全で安心できる生活空間の整備のため、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。

【事業の内容】

防災・安全交付金の内示額に合わせて、道路改良（維持）及び橋梁修繕等の経費を補正するもの。

対象路線等（増額分）

- ・道路改良等 弥生橋通りほか4路線
- ・橋梁修繕 新川橋ほか7橋
- ・長寿命化舗装 殿町線ほか7路線
- ・扇町線誘導ブロック整備工事

都010	項目名	西浜団地ストック総合改善事業工事費
------	-----	-------------------

予算書項目	ストック総合改善事業費	ページ	35
-------	-------------	-----	----

所属名	都市整備部 建築住宅課
-----	----------------

年度	R元
----	----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	住宅費
目	公営住宅建設費

(単位:千円)

補正前額	213,670
------	---------

要求額	25,800
-----	--------

総務部長段階査定額	25,800	その他財源の内訳	
		分担金	0
市長段階査定額	25,800	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,087
地方債	24,800
その他	0
一般財源	△ 87
計	25,800

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】住宅係 0857-20-3291

【10次総の施策体系】4201

【事業の経過及び背景】

気高町西浜団地は、昭和53年度から56年度にかけて3棟36戸を建設し、老朽化が進んでいるため、平成29年度より社会資本整備総合計画に基づくストック改善を実施している。平成30年度から改善工事を行っている西浜団地54年棟について、実施設計の際、外壁材に石綿含有建材が使用されていることが分かり、外壁材の除去工事が追加が必要となった。

【事業の目的及び効果】

西浜団地の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便性にも配慮した住宅にリフォームすることにより住環境の改善を図る。

【事業の内容】

○西浜団地54年棟改修工事（整備期間：H30～R2年度）  
アスベスト除去工事 25,800千円